

第19回・第20回新株予約権による 資金調達の補足説明

株式会社カイオム・バイオサイエンス
2023年7月4日

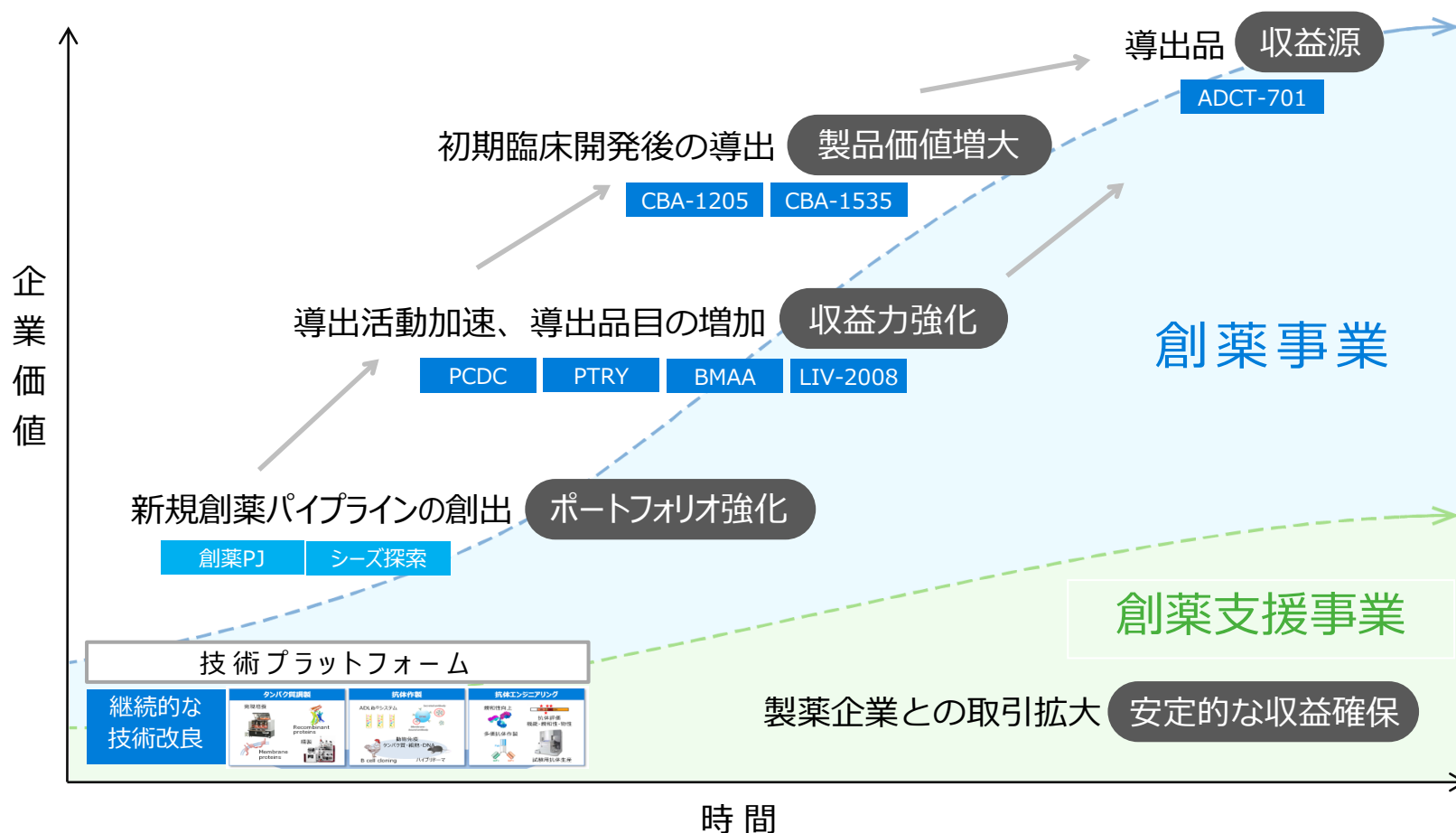


医療のアンメットニーズに創薬の光を

To accelerate drug discovery and development of mAb
for therapeutics to overcome current medical unmet-needs



アンメットニーズに対する抗体医薬品候補を複数創製し、製品価値の増大や導出による事業化に注力し、企業価値向上を目指す





位置付け

資本の充実・財務基盤の安定化

単年度黒字化に向け、主要パイプライン（CBA-1205/CBA-1535/PCDC）の導出契約獲得交渉を有利に進めるための安定的な事業運営環境の確保

長期的な成長資金

主要パイプラインに続く、新規創薬パイプラインの創出及び導出パッケージ構築のための継続的な研究投資

新たな成長投資

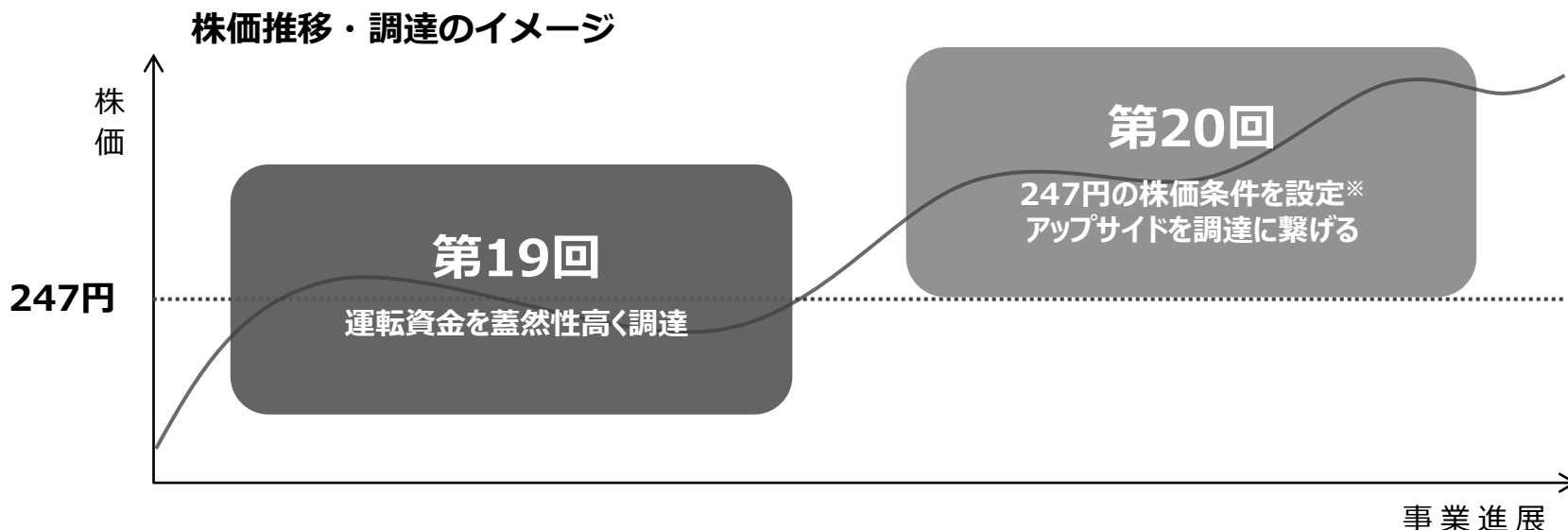
抗体医薬の研究開発において注目されているT Cell engagerへの新たな投資にむけて PTRYの臨床開発により製品価値及び当社の企業価値向上を狙う

ポイント

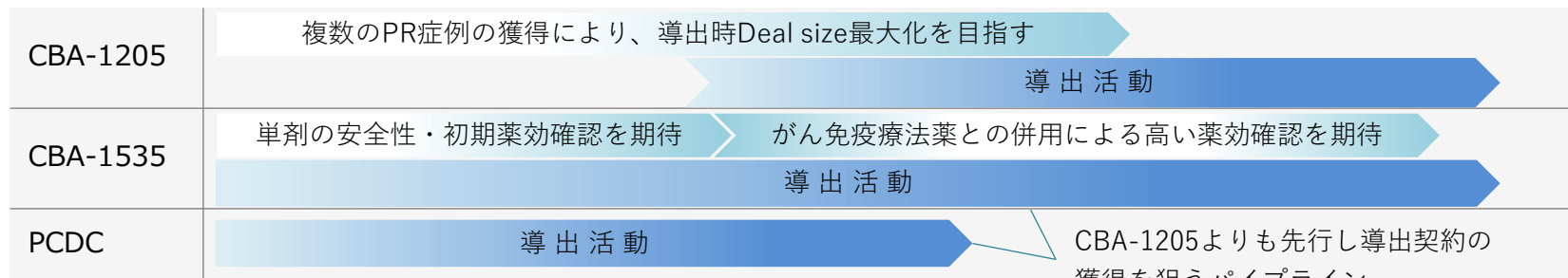
- ① 掲げてきた成長戦略を加速させるためのファイナンスを実施
- ② 2023～2025年での単年度黒字実現の方針は堅持



導出契約の成功、事業進展により実現したアップサイドを調達に繋げるスキーム



導出候補の当社創薬パイプライン、進行イメージ



※喫緊の資金需要が発生した場合は取締役会決議により株価条件解除が可能な設計



資金使途

- ①PCDCに続く新たな導出候補品創出のための研究開発費
- ②当社創薬パイプラインの導出交渉を安定的に推進するための運転資金
- ③Tribody™創薬（PTRY）の臨床開発入りに向けたマスターセルバンク構築のためのCMC費用
- ④ラボ拡張のための設備投資や研究機器の増設・リプレイス等への投資

回号	第19回	第20回
割当先	グロース・キャピタル	バークレイズ・バンク
潜在株式数	6,456,000株	3,228,000株
調達予定額※	11.2億円	7.9億円
希薄化率	13.3%	6.7%

※当初行使価額で全ての本新株予約権が行使されたと仮定した場合の金額

医療のアンメットニーズに創薬の光を

To accelerate drug discovery and development of mAb
for therapeutics to overcome current medical unmet-needs





- 本資料は、株式会社カイオム・バイオサイエンス（以下、当社という）を御理解頂くために作成されたものであり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
- 本資料に掲載されている将来の見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因の変化等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。
- 将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさを内在しております。
- 今後、新たな情報や将来の出来事等が発生した場合でも、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新、修正を行う義務を負うものではありません。